

◆◆ 予防接種を受けましょう ◆◆

【問い合わせ】 健康長寿あんしん課 健康推進館 ☎0978-64-2540

高齢者肺炎球菌

＜平成27年度の定期接種の対象者＞
平成28年3月31日時点の年齢です。
▶65、70、75、80、85、90、95、100歳の方
▶60歳～65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がい有する方

インフルエンザ

高齢者

＜補助期間＞ 平成27年10月1日～平成28年1月31日
＜補助対象者＞ 平成27年10月1日時点の年齢です。
▶65歳以上の方
▶60歳～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障がい有する方
▶60歳～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がい有する方 ※身体障害者手帳1級程度
＜自己負担額＞ 1,000円
※生活保護世帯員は、自己負担はありません。
※期間中、1人1回のみ補助を受けられます。
＜接種場所＞
インフルエンザワクチンの予防接種をしている県内の医療機関。事前に各医療機関にご確認ください。

子ども

＜助成期間＞ 平成27年10月1日～平成28年2月28日
＜助成対象者＞
生後12月から中学修了(満15歳に達した日以後最初の3月31日まで)に達するまでの間で1回目の接種となる方
＜助成額＞ 1,000円
＜接種場所＞
杵築市・日出町のインフルエンザワクチンの予防接種をしている医療機関。事前に各医療機関にご確認ください。

肺炎は死因の第3位で、高齢になるほど死亡率が高くなります。
年度によって対象者が異なるので、希望する方は早めにご確認ください。

※過去に肺炎や肺炎球菌感染症にかかっている方も定期接種の対象となります。
※これまでに接種したことがある方は定期接種の対象になりません。
＜接種回数＞ 1回
＜自己負担額＞ 2,000円

▼杵築市内のインフルエンザ予防接種をしている医療機関

医療機関名	電話番号	高齢者	子ども	予約
いちみや医院	0978-62-1233	○	○	要
伊藤小児科循環器科医院	0978-62-6311	○	○	不要
衛藤外科	0978-63-6977	○	○	不要
杵築オレンジ病院	0978-63-5560	○	×	要
杵築中央病院	0978-62-3080	○	○	不要
杵築泌尿器科クリニック	0978-63-3900	○	○	要
くまもとココロクリニック	0978-68-8650	○	×	要
くりやまレディースクリニック	0978-66-1177	○	○	要
しおはま診療所	0978-66-1220	○	○	要
菅原内科	0978-63-5588	○	○	不要
田原医院	0978-62-2525	○	○	不要
徳丸医院	0978-63-8765	○	×	不要
藤原整形外科クリニック	0978-66-4055	○	×	不要
渡辺内科医院	0978-62-2104	○	○	不要
小野医院	0977-75-0187	○	○	不要
杵築市立山香病院	0977-75-1234	○	○	不要
佐藤医院	0977-75-0217	○	○	不要
友岡医院	0977-76-2310	○	○	要
矢野医院	0978-52-2017	○	×	要

子どもの健診・教室

☎0978-64-2540
(健康長寿あんしん課・健康推進館)

—— 健診 ——
＜杵築地域：健康推進館＞
●4・5か月児健診
対象・・平成27年5・6月生まれ
10月30日(金) 13時～13時30分受付
●10・11か月児健診
対象・・平成26年11・12月生まれ
10月29日(木) 13時～13時30分受付
●3歳児健診
対象・・平成24年4月生まれ
10月28日(水) 13時～13時30分受付
＜山香・大田地域＞
次の健診は11月にあります。
—— 教室 ——
●もぐばく相談日 要予約
場所・・健康推進館
10月7日(水) 14時～15時30分
対象・・子育て中の保護者
10月22日(木) 10時～11時30分
対象・・7・8か月児の保護者
内容・・「離乳食の試食」※1週間前までに予約
●のびやか広場 要予約
対象・・概ね1歳未満の赤ちゃんとその保護者
10月8日(木) 10時～12時
場所・・健康推進館
内容・・「身体計測・育児相談」
●にこにこはいはい広場
対象・・概ね1歳未満の赤ちゃんとその保護者
10月20日(火) 10時～12時
場所・・山香児童館
内容・・「身体計測・離乳食相談・育児相談」

●わんぱくサークル
対象・・概ね1歳以上の子どもと保護者
10月20日(火) 10時30分～12時
場所・・山香児童館
内容・・「バス遠足」
●マザークラス 要予約(1週間前)
対象・・杵築市内の妊婦さん
場所・・健康推進館 ※託児あります。
10月16日(金) 10時～12時
内容・・「赤ちゃんへの関わり方、妊婦体操」
持ち物・・母子健康手帳、飲み物
11月6日(金) 10時～13時
内容・・「妊産婦の食生活、調理実習」
持ち物・・母子健康手帳、飲み物、米1/2合、食料費400円、エプロン、三角巾、手拭きタオル

特別講座
きつき子育て市民講座
学校、幼稚園、保育所、家庭で、感染症を予防しよう!
と き 11月17日(火)18時30分～19時30分
ところ 健康推進館
講 師 大分大学 医学部 小児科学 是松 聖悟 先生

第11回 大分県杵築市 子育て教室
“そうだったんだ!”インフルエンザ予防接種～罹患予防以外の大事な役割～
と き 10月13日(火)13時～13時30分
ところ 山香病院健診センター 2階会議室
講 師 市立山香病院 小児科部長 半田 陽祐 先生

市長室から Vol.18

杵築市長 永松 悟
山香、大田地域の人口減少

平成17年10月に杵築市、山香町、大田村が合併し、今月でちょうど10年が経ちました。新市誕生のときの人口は3万3870人。現在は3万767人で3103人の減少、率で9・2%減となっています。地域別の減少率は杵築地域4・9%、山香地域18・1%、大田地域20・8%です。中山間地の農業地域である山香・大田の人口減少が大きくなっています。新聞報道によると、今後、国東半島や豊肥地区など農業が基幹産業の地域は、九州内でも目立って人口が減ると予測されています。農業産出額の面でも大分県は平成7年の1850億円をピークに減り続け、平成25年は31%減の1276億円でした。作物別では米が大幅に減っており、176億円

の減少です。かつて宮崎県を上回っていた農業県大分も、最近では長崎県に抜かれ、九州6位に低迷しています。

米価の下落などで農業後継者が育ちません。しかし育てなければ、人口減少の勢いは止められません。そこで農業の中心にある米の価格向上のため、消費者が求める美味しい米づくりに、JAの協力を得てチャレンジすることにしました。

米の美味しさを客観的に測ることが出来る「食味計」を使った「食味コンクール」の開催です。市内で今年収穫されたうるち米が対象で、出品期間は今年1日から23日まで。多くの市内の生産者に応募してもらいたいと思います。上位20品は米・食味鑑定士協会主催の国際大会「第17回米・食味分析鑑定コンクール」にも出品します。美味しさは必ず価格に反映します。若い人の農業参入を期待しているところです。